



読み札をめぐらながら長野原町の魅力再発見！



若人の館、屋内運動場、総合グラウンド…町民スポーツ大会が行われるなど町民の元気と笑顔のあふれる場所です。その敷地内の片隅に小さな供養塔があることをご存じですか？

昭和54年「若人の館」の建設時に一つの村の跡が出土しました。天明の大噴火で消滅した「新井村」です。ずっと誰にも知られず静かにここに埋まっていた「幻の村」。

給食センター脇の雑木林の中に旧新井村の墓地があります。その中の一つに「逆水…」という文字から始まる戒名がうつすらと読みとされました。逆流で被害を受けたことを表しているのでしょうかけれど、長い年月で読み取ることさえ難しい墓石が並ぶ中で、この文字が読み取られるのは、「自分たちことを知ってほしい」と訴えかけているようにも感じて心が苦しくなりました。

楽しいイベントや憩いの場の象徴でもある「若人の館」。ここにかつて一つの村があつたことを心に留めて後世に伝えていきたい、と切に思いました。(豊田香織)



天明3年の浅間山大噴火によって、焼け野原になり道がわからなくなるほどの砂原になりました。分去茶屋（現在の場所より少し軽井沢寄り）を起点に1体、大笠、狩宿、沓掛の三方面に三十三体ずつ一丁毎に道しるべを建てて旅人の行く先を示した観音様。現在の分去茶屋の前を毎日のように通る私。三方向に分かれる道を見ながら当時の様子を想像します。

現在は桜岩地蔵尊に集められ、百体の観音石仏として祭られています。実際に集められたのは三十数体、残りの観音さまは地元の有志により百体に復元されました。一列目は江戸時代からのもので、一体一体お顔の表情や、持っているものが違っていてとても興味深いです。ここには「桜岩」の名前の由来になった、岩を割った桜の木があります。「あっ！かるたの絵と同じ観音様だ」と楽しい発見。(石渡江里子)

Let's make it together!

5/31まで
写真を大募集!
どんどん送ってね！

応募方法・詳細は
コチラにアクセス
ください！



1 長野原町の
写真を撮る

2 写真を
応募する

3 写真展開催
(1次通過作品)

4 気に入った
作品に投票

5 投票結果に
より絵葉書を
作成・販売

6 絵葉書を書いて
送ろう！

| 応募期間:4月1日～5月31日

| 写真展:7月19日～8月31日

| 秋より絵葉書発売開始



お問い合わせ

一般社団法人つなぐカンパニーながのはら 事務局

群馬県吾妻郡長野原町大字川原湯223番地5 川原湯温泉あそびの基地NOA内
Tel.0279-82-5895(代表) Fax.0279-82-5896 info@tsunacom.or.jp

最新の活動は、facebook「つなぐカンパニーながのはら」でも発信しています。

「つなぐ」HPはコチラでアクセス→



11号

2021.4



つなぐ
カンパニー
ながのはら

ら♪ら♪ら通信

4月に入り桜の季節となりました。遠くの山の中に咲いている桜を見つけるのが好きで、緑の木々に囲まれながら花を咲かせるたくましさに感心し、緑色の中で浮きだつその桜色はひとくわ美しく見えます。今年もお気に入りの桜スポットで間近に桜を観賞しつつ、遠くの山にも目を向けてみようかと思っています♪



今年初のつなぐミーティングを開催しました

コロナウイルスの影響でしばらく中止となっていましたが、3月27日、今年初めてのつなぐミーティングを開催致しました。自然の景色が見え、風が通る「ハッ場湖の駅丸岩」2Fにて、会員19名、一般16名、計35名の方がそれぞれのテーマに合わせてディスカッションしました。今回は、長野原町に移住を考えている方や地域づくりに参加したい方など、長野原町とつながりを持ちたいという町外の方の参加がたくさんありました。

県外から参加の方からは「様々な人が集まって気軽に話せる場所があるのは貴重だ」との声を頂くなど、つなぐミーティングこそが人をつなげる場所として定着していくイメージが持てる回となりました。

- 活動紹介 ハッ場湖ふるさと公園花壇づくりを行います。
手伝ってくれる方を募集中！
- つなぐミーティングから読み聞かせグループが
生まれました。お仲間募集中！
- スマホ教室を皮切りに住民が集まる場所を目指して
います。現在カルチャースクールの講師募集中！



今回のグループ別テーマ /

- ★外の人×住民のコミュニティづくり
- ★人のつながりを通したまちの魅力発信
- ★小さな町の距離感を活かすということ
- ★ハッ場湖ふるさと公園花壇づくり
- ★介護の質を向上していくには
- ★交通のある町にしよう！



「つなぐ」の出会いから始まる動き



昨年のつなぐの説明会で、この町の子育てについて何か行いたいという方々が出会い、自主的な活動を始めました。長野原町には浅間牧場という絶好の遊び場があります。浅間牧場は浅間高原を一望できて、人工物のないフカフカな草地が広がる場所です。こんな所で子供たちと遊べたらいいね、ということから始まった会です。学年を超えた子供たちと様々な職種の親たちが、ゆるやかなつながりを持ち、楽しく過ごす場になっています。

ご興味のある方は右記の日程に開催していますのでお気軽に参加ください。

浅間牧場であそぼう！

★毎月第4曜日 ※雨天中止
《4/25》《5/23》《6/27》

★10時～13時頃まで

★集合場所：浅間牧場売店前
芝生広場

★お昼を持ってきてね！
コンビニのお弁当でもOK

誰が参加してもOK！
親子が気軽に過ごせる場所です。

Tsunacom TOPICS!

Contents

- つなぐチャレンジレポート 01.保全作業 & 02.スマホ教室
- 03.ハッ場ダムのダムサイトエリアで営業事業者「募集」のお知らせ
- 04.やんば天明泥流ミュージアムオープン！ 05.会員の和「秋南澄江さん」
- 長野原町かるためぐり【わ】【て】【あ】 ○「ら♪ら♪ら絵葉書プロジェクト」写真募集中
- 次回4/27つなぐミーティング開催 ○つなぐチャレンジ募集開始 ○つなぐ会員募集

TOPIC

01 雨に洗われた空気、光あふれる山々と湖の町。長野原を歩く・駆ける



TC2020-03

ランニング・トレッキングコース保全作業

3月14日、長野原町役場から川原湯温泉駅までの「やんばごみ拾いラン&ウォーク」。昨年秋に『スカイラニング』の仲間6人で行った“プロギング”の活動が、今回はつながん会員等を加え総勢26名に拡大! 9名はランニング12km、17名はウォーキング6kmのルートを約3時間かけてゴミ拾いしました。タバコの吸い殻や空き缶、ペットボトル等、ゴミ袋いっぱいに集めたゴミは、ゴールで分別して回収します。ゴミが落ちていることは悲しいけれど、私達のゴミ拾いはとても楽しい! なぜなら仲間と一緒に長野原の美しい景色の中を歩き、走り、感動を共有できるから。ルート沿いの“湖の駅丸岩”や“道の駅ハッ場ふるさと館”に寄り道して休憩も楽しめます。このイベントのテーマはゴミ拾いによる環境美化。でももう一つの最大のテーマは“楽しむ”こと。行く先にゴミはあっても後ろはゴミ一つ無い。参加者全員がこの日の空模様と同じ晴れ晴れした気持ちになれた一日でした。どうかゴミのポイ捨てが無くなり、ゴミ拾いの必要がなくなりますように。

(記:主催者・松本直幸)

TOPIC

02 スマホ体験会満員御礼!

TC2021-04

住民の寄り合い所「スマホ教室」



ながのはらカルチャースクール主催のスマホ体験会が3/14と21と2日にわたり開催されました。定員を上回る14名の方に集まつていただき、大きなトラブルもなく無事に終えることができ嬉しく思います。4月から開催される全8回のスマホの使い方講座も、おかげさまで満席となりそうです。回によっては、空席もございますのでお気軽にお問い合わせください。また、今後はスマホだけでなく、新しい教室や町内を巡るツアなど、皆様が楽しめる企画をご用意しますのでご期待ください!!

(記:ながのはらカルチャースクール 杉崎能久)



※TOPIC1、2、3の活動にご興味のある方はつながん事務局までお問合せください。



もっとつながる*つながん情報

Tsunacom Information

次のつながんミーティング

4/27(火)

- どなたでも出入り自由!
- 予約なし当日参加OK!
- お気軽にお出かけください

場所 @長野原 住民総合センター大ホール

時間 19:00~ ※2時間くらいを予定しています

参加費 会員:無料 一般:100円(お茶代)

地域のグループや面白い活動をしているあの人など、あんな人こんな人の交流を通じて、まちの課題やアイディアなどを話してみませんか? 集まればきっとワクワクする話が出てくるはず。そして、ここからまちづくりが始まります。つながんの会員だけでなく、どなたでも参加できます。お気軽にお出かけください。

つながんチャレンジ～3人寄ればなんかできる～

チャレンジ募集中!

募集開始! 4/1木 ~ 6/30水 まで

地域に対して具体的な新しい企画、イベント、特産品開発、ボランティアなど公益性のあるチャレンジを考えている方を募集しています! チャレンジ希望・お考えの方は、まずは下記お問合せ・つながんパニーながのはら事務局にご相談ください。詳しく説明いたします。

●流れ…

TOPIC
04いってんべえ
やってんべえやんば天明泥流ミュージアム
4月3日オープン

左から田中秀行さん、富田孝彦さん、古澤勝幸さん、高橋人夢さん、藤野麻子さん

長野原町の歴史が詰まった、やんば天明泥流ミュージアムが4月3日にオープンしました。ミュージアム職員の藤野麻子さんにお話を伺いました。江戸時代の天明3(1783)年、浅間山の噴火によって発生した土石流などが吾妻川に流れ込み洪水のようになり、大きな被害を出したのが天明泥流です。吾妻川流域で広さ100ヘクタール、26年をかけて大規模な発掘調査が行われました。発掘により泥流によって一瞬で封印された当時の様子が、そっくりそのまま現れました。驚くのは、さらに掘り進めると1万2千年前の縄文時代までの歴史が次々に出てきたということ。「自分達が何気なく暮らしている足元に、こういうものが眠っていたということが衝撃的でした。今、目に見えている土地の魅力だけではなく、この場所で人々の生活が途切れることなく繋がってきたということに惹かれます。」長野原町でらららと感じるには、かっこよくて自分で大きな存在の浅間山。「お願い事は神社より浅間山にするんですよ。」と笑う。「ミュージアムは敷居の高い場所ではないので、何度も気軽に来ていただき、みんなのミュージアムとして利用してください。」と話してくださいました。まずはぜひ一度ご覧ください。

開館時間	9:00~16:30
休館日	水曜
入場料	町民無料
一般	600円、小・中学生400円

お問合せ: 0279-82-5150



ミュージアム職員の藤野麻子さん

TOPIC
05

広がる「会員の和」秋南澄江さん

「大学の4年間以外は、ずっと長野原町なのよ。」北軽井沢観光協会に行くいつも元気な笑顔で出迎えて下さる秋南澄江さん。時間に余裕がてきて、まだまだパワーがある仲間がいて‘つながんって何かできるらしい’と聞き、自分達の経験から楽しいことができるかなと思い入会したのだそう。「農家さんからお手分け野菜を利用して、みんなで一緒に料理したり後かたづけしたり。普段は家で普通にやっていることだけど、お味噌やこんにゃくをみんなで作るのも楽しいわね。」そういうことを通じて色々な人や地域が繋がるとよいなと話す。長野原町でらららと感じるのは、朝、犬の散歩中に浅間山が綺麗に見えた時。「周りに浮かれたおばちゃんが多くて、好き勝手言つて笑つて暮らせる毎日。悩みや失敗はあるけれど日々らららな事があるって幸せよ。」お話を聞きながら自分も元気をいただきました。



つながんチャレンジ

つながん会員

ご意見、投稿を募集します

地域づくりに思いがある方、または「つながん会員」について少しでもご興味のある方はぜひ事務局にご連絡ください。



例えばこんなこと…

- 地域活性化のアイディアや、やってみたいことがある!
- 地域の仲間と一緒に何かやるって面白そう
- 町の外の人たちに、地域の魅力をもっと伝えたい!
- 子どもたちのためにできること、ないかな?
- 暮らしている人にも訪れる人にも、いい町にしたい
- 何ができるかわからないけど、自分にできることは手伝いたい!

つながんではさらに皆様からの声をお聞きしたく、ご意見を募集します。また、ららら通信やホームページなどに載せて欲しい地域に関する話題・記事・写真の投稿もお待ちしておりますので、ぜひ事務局にメール・郵送でご連絡ください。

一般社団法人・つながんパニーながのはらについて

「つながんパニーながのはら」は群馬県吾妻郡長野原町の町づくり組織です。長野原町及び周辺の観光や地域振興の活動を支援します。会員を中心に地域振興活動を行い、一般の住民と一体となる地域づくりを進めていきます。皆さまの地域に対する想いとアイデアを形にすることを応援する組織です。

